

ヤコブへの手紙 (2009)

POSTIA PAPPI JAAKOBILLE
LETTERS TO FATHER JAAKOB

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フィンランド
色彩 Color
時間 75分
初公開日 2011/01/15
公開情報 アルシネテラン

【解説】

フィンランドの片田舎を舞台に、恩赦によって12年ぶりに出所し、盲目の牧師のもとで働くことになった女性が、ひたむきな牧師との交流を通して少しずつその頑なな心を解きほぐし、絶望から再生していく姿を温かな眼差しで綴る感動ドラマ。監督はフィンランドの俊英クラウス・ハロ。

服役12年目にして突然恩赦を与えられた終身刑の女性レイラ。出所したものの身寄りのない彼女は、不本意ながらも所長に勧められた盲目のヤコブ牧師のもとで住み込みで働くことに。ヤコブ牧師のもとには毎日多くの相談の手紙が届けられていた。レイラの仕事は、その手紙を読み上げ、ヤコブ牧師の返事を代筆するというもの。しかし心の荒んでしまったレイラは、そんな簡単な仕事にも身が入らず、手紙の束を勝手に捨ててしまう始末。そんなある日、毎日必ず届いていた手紙が、一通も来なくなってしまう。思いがけない事態に、自分でも意外なほど落胆してしまうヤコブ牧師だったが…。

【クレジット】

監督	クラウス・ハロ	Klaus Haro	
原案	ヤーナ・マッコネン	Jaana Makkonen	
脚本	クラウス・ハロ	Klaus Haro	
撮影	トゥオーモ・フートリ	Tuomo Hutri	
出演	カーリナ・ハザード	Kaarina Hazard	レイラ
	ヘイッキ・ノウシアイネン	Heikki Nousiainen	ヤコブ牧師
	ユッカ・ケイノネン	Jukka Keinonen	郵便配達人
	エスコ・ロイネ	Esko Roine	